

研究成果の公表方法について

1. 公表する研究成果関係資料

- ・ 研究終了報告書
- ・ 研究成果概要
- ・ 成果報告レポート

研究終了報告書 【様式1】

道路政策の質の向上に資する技術研究開発

【研究終了報告書】

①研究代表者	氏名 (ふりがな)	所属	役職	
②研究テーマ	名称 ①(学術系) (学術系研究の発展・普及、基礎・応用研究を主とし) ②(実務系) (実務系研究の発展・普及、実用・応用研究を主とし)	品名 ①(学術系) ②(実務系)	タイトル	
③研究経費 (単位: 千円)	平成12年度	平成13年度	平成14年度	総合計
④研究費内訳				
⑤研究費内訳				
⑥研究者氏名	研究の進捗状況や研究費の内訳、所属・役職を記入して下さい。なお、共同研究を行う場合は共同研究者氏名を記入して下さい。			
氏名		所属・役職 (必ず所属機関の名称)		
⑦研究の目的・目標	研究の目的・目標を記入して下さい。			

研究成果概要 【様式3】

研究成果概要 平成〇〇年度技術分
平成〇〇年度〇〇回の目標値

研究課題名
研究代表者及び共同研究者
・ 研究代表者氏名 (ふりがな)
・ 共同研究者氏名 (ふりがな)

所属研究機関・役職

【キーワード】

(研究開始当初の背景・動機)
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○

(研究の目的)

(研究の方法)
主な購入設備、機材等を記す。

成果報告レポート

ISSN 1883-3594
No. 17-〇


道路政策の質の向上に資する技術研究開発
成果報告レポート
No. 17-〇

研究テーマ
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

平成〇年〇月

研究代表者: ○○○○○○○ ○○○○
共同研究者: ○○○○○○○ ○○○○

新 道 路 技 術 会 議

2. 研究成果の公表方法

- ・ 事後評価結果については、新道路技術会議のホームページ上において、PDF形式で掲載するなどにより公表
- ・ 成果報告レポートについては、冊子を作成し、国立国会図書館、国土交通省（図書館、道路局）、国土技術政策総合研究所（図書館、道路研究部）にて保管し、閲覧できるようにするとともに、ISSN番号を取得
(ISSN 1883-3594 道路政策の質の向上に資する技術研究開発成果報告レポート)
- ・ 事後評価が「A」評価となった案件については、「優秀技術研究開発賞」として表彰するとともに記念品（表彰盾）を贈呈